【１日目です。】

・9：15－11：15　４会場　シンポジウム３
褥瘡の危険因子を新たにつくらないために
S3-5　定岡　摩利（特定医療法人生仁会須田病院薬剤部）

・13：50－15：50　３会場　シンポジウム６
在宅に適した保存的治療について
S6-2　冨田　陽（そらちぶと調剤薬局）

・16：00－18：00　５会場
全員参加型ワークショップ　バーチャル症例検討帰れま 10！
関根　祐介（東京医科大学病院薬剤部）

一般演題（口演）
・10：10－11：00　７会場　保存的治療２
O-024.　療養病棟におけて薬剤師が関与し改善した難治性褥瘡の１症例
並木病院　小池　真知子他
・16：10－16：50　７会場　保存的治療３
O-027.　当院の褥瘡治療における外用剤の使用状況について
北野病院　井戸　雅子他
O-028.　白糖・ポビドンヨード配合軟膏の税材の違いによる褥瘡の治癒期間に関する検討
昭和大学横浜市北部病院　鷲尾　彩菜他
O-029.　ステロイド剤投与が褥瘡治療に与える影響
湘南東部総合病院　林　智樹他
・16：00－17：00　９会場　医療体制・医療経済１
O-088　褥瘡改善に影響を与えるリスク因子に関する評価・検討
～処方薬剤が褥瘡治療に与える影響～
千葉大学医学部附属病院　　新井　健一他

【２日目です。】

・薬剤研修　14：25～16：25　　外用薬の基剤特性を使いこなして褥瘡を早く治す方法
小林記念病院　褥瘡ケアセンター　古田　勝経

・8：40－9：40　４会場　研究助成
3　薬剤誘発性褥瘡の全国調査　～薬物投与が褥瘡発生に与える影響について～
国立長寿医療研究センター　溝神　文博
・14：25－16：25　３会場　ワークショップ２
終末期褥瘡の全人的医療を考える
5　終末期患者の褥瘡疼痛管理
関根　祐介（東京医科大学病院薬剤部）

14：25－15：15　９会場　在宅医療・地域連携３

O-161　高齢者進行地区における褥瘡患者への関わり
～認定褥瘡薬剤師としての活動と現状、今後の課題～
JCHO 熊本総合病院　　大岡　健太郎他

【ポスター発表】

奇数は１日目：12：50－13：35　、偶数は２日目の発表：13：25－14：10

P-006.　足趾壊死に対する在宅での外用療法の１例
大野あけぼの薬局　舛甚　路子

P-007.　混合軟膏を使用し、治癒が促進された症例
福岡大学筑紫病院　中島　章雄他

P-008.　イノバンの点滴漏れによる潰瘍発生に Furuta method を応用した１例
思温病院　松岡　泰次他

P-009.　重症の低温やけど　足趾のアンプタを免れた１症例
土庫病院　倉本　郁子他

P-010.　難治性仙骨部褥瘡に、薬剤師によるフルタメソッドを実践した１症例
思温病院　山本　千尋他

P-013.　トラフェルミンを噴霧した綿状キチンとブクラデシンナトリウム軟膏による
褥瘡治療の１例
さいたま市民医療センター　三俣　有希他

P-015.　試行錯誤を経てポケット消失に至った仙骨部褥瘡症例
吉田病院　重森　久恵

P-025.　薬剤師介入による褥瘡ケアへの影響
石巻赤十字病院　竹中　真衣他

P-028.　褥瘡対策チーム回診における外用剤変更率と外用剤セットの検討
仙台医療センター　伊藤　佳奈子他

P-029.　適正な外用療法に向けた外用剤の使用量についての検討
東京医科大学八王子医療センター　廣瀬　香織他

P-062.　褥瘡予防マットレスの導入により早期治癒につながった１症例
郡山青藍病院　野々村　ゆかり他

P-093.　平成 30 年度診療報酬改定を受けて行った当院薬剤師の取り組み、並びに
加算状況の調査
並木病院　小池　真智子他

P-142.　褥瘡部と血液の細菌培養検査結果の関連性について
東京医科大学病院　下平　智秀他